

シラオイハコベ

Stellaria fenzlii Regel

ナデシコ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

個体数が極めて少なく、また生育地が極限されている。(現況:R-)

形態

茎は直立し、節に短い毛があって、上部は枝を分ける。葉は柄がなく、広披針形～披針形で、先は鋭尖形である。花は頂生の集散花序となる。

国内分布

北海道、本州中部地方以北に分布する。

県内分布

白山高地区の標高2000～2200mの夏緑低木林内に分布する。

生態など

高さ15～35cmになる多年生草本である。開花期は6～8月。花弁は白色で、2深裂し、萼より短い。蒴果は長卵形で、6～8裂する。種子は卵形で突起がない。

生育環境

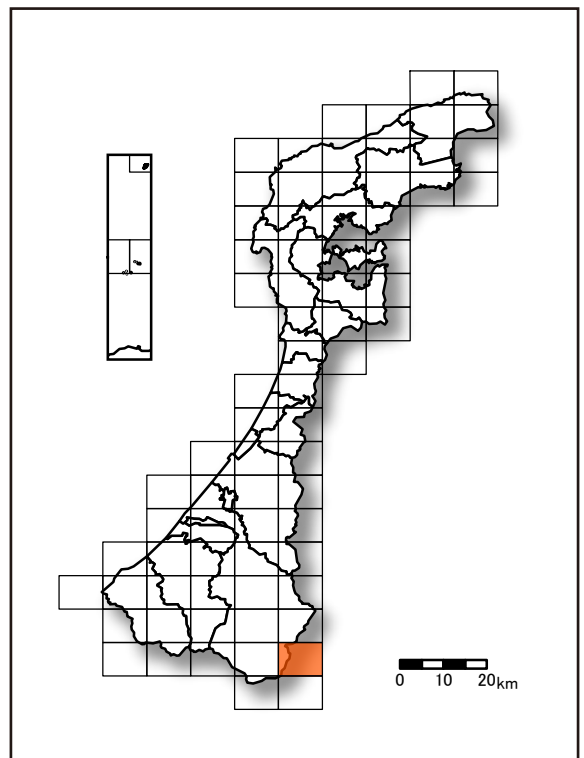
針葉樹の林下の岩上などに生育する。

危険要因

自然遷移。



白井伸和・2007年6月27日・白山



県内の分布